

令和7年度 地域連携アクティブスクール 入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 110

千葉県立天羽高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

自立した社会人をめざし、いつも誠実な態度で人に接し、ルールを守り、学習に対する意欲をもっており、次の ア または イ のいずれかに該当する生徒。

ア 入学後、学習活動や特別活動などに一生懸命に取り組む強い意志がある。

イ 中学校で部活動等に積極的に取り組んだ実績があり、入学後、本校の部活動等を3年間継続して行う強い意志がある。

2 選抜資料

(1) 学力検査	3教科（国語・数学・英語）の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査	次の検査の結果
①面接	評価者2名の個人面接 検査時間：約10分
②自己表現	<p>次のA、B、Cのいずれかを選択して、出願時に志願者が申請する</p> <p>A スピーチによる自己表現 当日与えられたテーマについて、日本語による口頭での自己表現を行う。必要に応じて、スピーチした内容等について質問を行う場合がある。 実施形態：個人で発表 検査時間：3分</p> <p>B 作文による自己表現 当日与えられたテーマについて、日本語による文章での自己表現を行う。 字 数：401字以上 検査時間：40分</p> <p>C 実技による自己表現 出願時に選択した種目の実技審査を行う。必要に応じて、実技種目等について質問を行う場合がある。 実施形態：個人で実技審査 検査時間：5分以内 種 目：柔道 剣道 野球 ソフトテニス バレーボール バスケットボール サッカー 卓球 吹奏楽 合唱</p>

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔300点満点〕

評価項目	評価基準
3教科の得点合計	3教科（各教科100点満点）の合計300点満点で評価する。

(2) 調査書〔150点満点〕

アの数値に、エ～カについて加点（最大15点）したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。 未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	3年間の欠席が30日以上の場合は、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	〇が1つもない場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録	生徒会活動、委員会活動、学級活動等の実績を考慮して加点する。
オ 部活動の記録	部活動における県大会以上の実績を審査して加点する。
カ 特記事項	資格・特技等の内容を審査して加点する。
キ 総合所見	総合的に判定する際の参考とする。

(3) 学校設定検査〔300点満点〕

①面接〔200点満点〕

2名の評価者が、次の4つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき評価する。a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。

aを25点、bを15点、cを5点とし、2名の評価者の評価（各100点満点）を合計し、得点化する。評価cが4つ以上ある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 動機・理解	志望動機が明確である。また本校での学校生活について理解している。
イ 意欲	入学後の学校生活を意欲的に取り組む意思がある。
ウ 応答	質問に対して適切な応答ができる。
エ 態度・服装	面接における態度や身だしなみが適切である。

②自己表現〔100点満点〕

次のA、B、Cについて、それぞれ2名の評価者が、2つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき評価する。a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。

aを25点、bを15点、cを5点とし、2名の評価者の評価（各50点満点）を合計し、得点化する。評価cが2つ以上ある場合は、審議の対象とする。

A スピーチによる自己表現

評価項目	評価基準
ア 内容	発表した内容がわかりやすい。
イ 意欲	意欲を持って伝えている。

B 作文による自己表現

評価項目	評価基準
ア 内容	作成した文章がわかりやすい。
イ 意欲	意欲を持って取り組んでいる。

C 実技による自己表現

評価項目	評価基準
ア 基礎的技術	基礎的な技術を身に付けている。
イ 意欲	意欲を持って取り組む姿勢が見られる。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定検査（面接・自己表現）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料とし、慎重に審議しながら募集人員までを入学許可候補者とする。

〈総得点の満点の内訳〉

学力検査 の得点	調査書の得点		学校設定検査の得点		総得点
	評定	加点	面接	自己表現	
300点	135点	15点	200点	100点	750点

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはいしない。